



第 1401 回例会報告

平成27年2月19日(日)曇り

Intercity Meeting 例会

本日の例会は、茅野ロータリークラブ主管の2014-2015 国際ロータリー第2600地区諏訪グループ・インターシティーミーティング(IM)を例会といたしました。

当クラブからの出席者は27名でしたが「会員数比率から行けば大変多くの出席でありがたい」とのお言葉を茅野ロータリークラブからいただきました。

IM は「青少年交流と国際理解」—地域の明るい未来のために—をメインテーマに開催されました。

諏訪グループガバナー補佐真道 弘雄会員による点鐘後、開会のことばホストクラブ会長小尾幸太郎につき、RI 第 2600 中川博司地区ガバナー挨拶、IM リーダー真道弘雄諏訪グループガバナー補佐挨拶、長崎寛文 IM 実行委員長挨拶のあと、茅野市長柳平千代様、原村長清水澄様から来賓祝辞をいただきました。(清水澄様にはこの後長くご参加をいただきました)

第1部 会員セミナーは、「世界を前進させる—青少年交換—」として長くロータリーの青少年交換にかかわった松木修治氏のお話を聞きました。ロータリーの青少年交換にかかわる意義深い講演でした。

第2部は、茅野クラブによる青少年育成活動報

告でした。

(1) 青少年交換プログラムの意義を考える

①交換学生経験者による報告は、当クラブでも講演をいただいた桑澤莉加さんと北原愛さんの報告で、帰国したばかりの桑澤さんの初々しい姿と留学から10年を経て大きく成長した北原さんの報告が大変楽しくお聞きできました

②各国交換学生 10 名によるパネルディスカッションは、壇上に並んだ若き留学生(全員女性でした)とスカイプにより2名を海外参加から参加させるなど、手法も斬新で飽きさせることのないパネルディスカッションとしては異例の楽しさ溢れるものでした。

(2) インターアクトメンバーによる国際交流報告が東海大学付属第三高等学校インターアクトクラブのメンバー及び先生によって行われ、常日頃接することの少ないインターアクトの様子を知ることができました。

(3) 茅野ロータリークラブが支援するCHUKOらんどチノチノの活動報告が半田裕氏によって行われ、これも他地区にとっては目新しい活動で今後各地区に広がる予感を感じさせました。

(4) 最後のバンド演奏 ChinockSpecialLive 優勝者リビングドール(諏訪二葉高校)は、生き生きとした演奏に驚かされました。

全体に今回の IM 大変素晴らしい内容と構成で参加者を飽きさせぬものでした。茅野ロータリークラブのみなさんご苦労様でした。

■出席報告

会員数	38名
出席対象	37名
出席者数	27名
出席率	73.0%
前回修正	91.9%

■ニコニコBOX

名	0円
累計	351,000円
目標額	60万円
達成率	58.5%

■今週のことば



